

令和4年9月9日

東北森林管理局

令和4年度国有林材（製品）の安定供給システム販売（第2次）の協定締結について

令和4年7月20日に公告した国有林材（製品）の安定供給システム販売（第2次）について、別紙のとおり令和4年9月1日付けで協定を締結したので公表します。

今回の公告数量14物件、58,000m<sup>3</sup>に対し、5者から13物件に申請がありました。

申請者から提出された企画提案を審査した結果、一般製材、合板材、集成材、チップ材等を用途とする2者と6物件、26,000m<sup>3</sup>の協定締結となりました。

【問い合わせ先】

林野庁 東北森林管理局 資源活用課

電話 018-836-2496 企画官（木材需給対策）

018-836-2128 素材供給係



林 野 庁

令和4年7月20日付けで公告した「令和4年度国有林材（製品）の安定供給システムによる販売（第2次）」について、協定者を下記のとおり決定しましたので結果を公表します。

令和4年度 国有林材（製品）の安定供給システム（第2次）協定者の公表

物件番号	協定者（商号又は名称）	出材予定 森林管理署等	協定数量 (m3)	主たる 樹材種	応募者数	申請者評価点		提案内容（②短期的な貢献等）
						最高点	最低点	
1	-	津軽署	6,000	スギほか	2	最高点 -	最低点 -	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
2	-	津軽署	6,000	スギほか	2	最高点 -	最低点 -	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
3	青森県森林組合連合会	津軽署	4,000	スギほか	2	最高点 78	最低点 52	製材用材として需要の少ない小径木を杭材として加工生産し、海岸防災林及び緑化木支柱等に有効利用する。【樹種：スギ、規格：長級4.00m 径級9～11cm、小曲可・軽微なトビ腐れ可（矢高末口径の20%以内・重曲不可）】 販売協定先から製材用として3.65m、梱包・仕組材用として2.20m及び2.40m等の採材要望があり、状況に応じた需給調整を図る。 山元から協定先への流通は、状況に応じて、山元直送販売、海上輸送販売、木材センター販売の中から効率的なのを選択する。また、木材センター及び港の一部を中間土場として活用することで、流通の効率性を上げる。
4	青森県森林組合連合会	津軽署	3,000	スギほか	2	最高点 78	最低点 52	物件番号3号の提案内容と同様である。
5	-	金木支署	4,000	スギほか	2	最高点 -	最低点 -	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
6	-	金木支署	4,000	スギほか	2	最高点 -	最低点 -	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
7	青森県森林組合連合会	金木支署	5,500	スギほか	2	最高点 78	最低点 52	物件番号3号の提案内容と同様である。
8	-	青森署	5,000	スギほか	2	最高点 -	最低点 -	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
9	青森県森林組合連合会	青森署	5,000	スギほか	2	最高点 78	最低点 52	物件番号3号の提案内容と同様である。
10	青森県森林整備事業協同組合	下北署	4,500	スギほか	2	最高点 68	最低点 60	県内のスギ材を製材する地元中小工場に供給することで、大幅に輸送のコストが抑えられ、夏場の虫害等で傷みやすい丸太も価格低下することなく、早期に搬出することが可能となり、丸太価格の向上に貢献する。 早期搬出により、土場の再利用が可能となり、国の素材生産請負事業の生産性の向上にも貢献する。
11	青森県森林整備事業協同組合	下北署	4,000	スギほか	2	最高点 68	最低点 61	物件番号10号の提案内容と同様である。
12	-	上小阿仁支署	500	スギ		最高点 -	最低点 -	申請なし。
13	-	山形署	4,500	スギほか	1	最高点 -	最低点 -	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。
14	-	置賜署	2,000	スギほか	2	最高点 -	最低点 -	申請価格が予定価格に達しなかったため、未協定。

令和4年9月9日

東北森林管理局長 宮澤 俊輔